



新型コロナウイルス感染症予防の観点から規模を縮小して実施した記念式典。



記念式典で式辞を述べる門脇市長。



記念式典であいさつする黒沢市議会議長。



受賞者を代表して堺研太郎さんが謝辞を述べました。



記念式典の最後には、仙北市民歌を心の中で斉唱しました。



功労者表彰受賞者の皆さん。

門脇市長（右）から一人ひとりに表彰状が手渡されました。

笑顔とともに

2005▶



▶2020

節目を迎え新たな決意で

仙北市市制 15周年

9月20日、仙北市の市制15周年記念式典が仙北市民会館で開催されました。当日は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、規模を縮小し、来賓や関係者などが出席、仙北市誕生の節目を祝うとともに、今後の発展を誓い合いました。記念式典で門脇光浩市長は「先人の築いた歴史や文化を伝え、何よりも、今こ

こで生きる市民の皆さまに満足感や幸福度の高いまちづくりと将来市民の皆さまには夢や希望が提供できるまちづくりを協働で進めたい」とあいさつしました。また、黒沢龍己市議会議長は「新型コロナウイルス感染症に伴い市内の経済はかつてない閉塞感に追い込まれている。厳しい情勢ではあるが、これからはウイルス感染を防ぎながら経済の循環が求められる。新型コロナウイルスを嘆かず、新たな価値観のもと、これまで以上に心の豊かさを追求するまちづくりを支援していきたい」と述べました。

記念式典に先駆けて行われた記念功労者表彰式では、これまで仙北市の発展に大きく貢献された9個人3団体の方々の表彰が行われました。

受賞者を代表して堺研太郎さんが「本日の栄誉を励みにこれからもなお一層研さんを重ね、それぞれの活動に引き続き精進していきたい」と感謝の気持ちを述べました。

功労者表彰（個人）



(故)菅原陽三 さん

仙北市体育協会会長として、発足時から10年間会長としてスポーツ振興に努められ、猟友会会長として有害鳥獣駆除に寄与し市民の安全、安心を守り、社会福祉法人こまぐさ苑の設立、グループホームの開設など幅広く仙北市の発展に貢献されました。



佐々木英人 さん

平成元年4月から田沢湖病院院長として、訪問診療、学校医、産業医、住民健診など保健・衛生行政に尽力され、平成21年から開始した障害者施設等一般病棟での病床運営により経営改善を果たすなど病院経営に貢献されました。



堺研太郎 さん

平成16年に田沢湖角館西木商工会（仙北市商工会）理事に就任後、積極的に商工会活動に参画し、市内商工事業者にとって有益となる商工振興と事業活動の先頭に立ち、仙北市商工会組織基盤の健全な発展と強化に貢献されました。



後藤薫 さん

平成10年7月に公立角館病院（市立角館総合病院）に着任後、地域の産科・婦人科医療を支え、平成16年4月同病院副院長に就任後は、患者中心の医療提供と信頼される病院経営を理念に掲げ、経営改革、医師の招へい活動、高校生の性教育の推進に貢献されました。



市制 15 周年記念功労者 《50音順》

功労者表彰（団体）

田沢湖ロータリークラブ



会長 西村隆作さん

平成5年創立後、田沢湖畔の清掃活動や田沢湖駅前の花壇づくり、バス停へのいす寄贈、田沢湖高原雪まつりへのボランティア活動など奉仕の理念を奨励するとともに、外国人留学生の支援や「ポリオ撲滅運動」「風疹ゼロ運動」「自殺対策啓蒙活動」など幅広く地域の振興と発展に貢献されました。

角館ロータリークラブ



後藤薫会長代理 幹事 三浦大英さん

昭和34年創立後、角館地域の児童、生徒のスポーツ活動への支援のほか、角館高校のボランティア活動に対する支援など青少年の育成に努め、奉仕の理念を奨励するとともに、「ポリオ撲滅運動」「風疹ゼロ運動」「自殺対策啓蒙活動」など幅広く地域の振興と発展に貢献されました。

角館ライオンズクラブ



会長 田口知明さん

昭和39年創立後、地域の環境美化やボランティア活動を軸に地元小学校、養護支援学校などへの物品寄贈により教育分野に寄与しているほか、医療施設や交通安全協会への支援など幅広く地域経済の振興と発展に貢献されました。



戸澤一馬 さん

平成14年4月に介護老人保健施設にしき園の管理者として就任以来、施設利用者への日常的な医療の提供や要介護者の生活機能向上と在宅復帰を支援するとともに、地域のニーズを考慮した施設サービスの向上に貢献されました。



小林一雄 さん

市直営の幼保連携型認定こども園の法人化にあたり、社会福祉法人はなさき仙北の設立準備に深く関わり、初代理事長として認定こども園の運営を軌道に乗せるなど子どもたちや保護者が安心して利用できる教育・保育体制の確立に貢献されました。



久米力 さん

平成18年6月に「特定非営利活動法人秋田ふくしハートネット」を設立し、市内で初めてとなる指定障がい福祉サービス事業所「愛仙」の運営にあたり、平成31年4月からは、「愛仙の華」を開設するなど地域の障がい福祉事業に貢献されました。



門脇健郎 さん

旧西木村時代から引き続き、平成17年9月から仙北市議会議員として地域の発展に尽力され、西木町観光協会会長を務めたのち、一般社団法人田沢湖・角館観光協会副会長として市の観光振興に貢献されました。



市川晋一 さん

平成12年4月に西明寺診療所に着任後、日常診療から休日夜間救急診療、地域包括ケア、緩和ケア・終末期の看取りまで最新の医療概念を導入し、患者に寄り添った医療として市民に親しまれ、高齢化、過疎地の農村医療に貢献されました。